

プレーンシェード ダブルシェード(前幕)のメンテナンスについて

日頃のお手入れ

日常のお手入れは、布地の汚れを布やハタキでおそうじしてください。
こまめな換気による乾燥で、室内の除湿を行ってください。
布地以外の汚れおとしは、中性洗剤(食器食品用)を洗剤の表示に従って必ず水でうすめてご使用ください。
また、シンナー、ベンジン等はお使用にならないでください。

洗濯の仕方

必ず洗濯ラベルをチェックし、適切な洗濯方法をご確認ください。

■ 生地のお取り外し方

1



(準備段階)
シェードは降ろした状態にしてください。

2

ウエイトバーを外してください。
(操作コードのある側に開口部がありますので、そこから引き出してください)



3

コードアジャスターをリングテープから外してください。



4

昇降コードを生地裏面のリングテープから抜いてください。



5

ヘッドレールから生地を取外してください。
(上部マジックテープをはがしてください)



6

昇降コードは抜き終わったら、絡まないように軽く結んでおいてください。



7

取外し完了です。

※生地メンテナンスの注意事項
生地の裏面に表示してある洗濯絵表示ラベルにしたがって、クリーニング等を行ってください。

干し方

- ① 屋外で、陰干しにしてください。また、乾燥機は使用しないでください。
生地が変質したり、縮んだりする恐れがあります。
- ② 吊ったら、軽くたたくか引っ張るかして形を整え、自然乾燥させてください。

※注意！ 洗ったカーテンは、水分を多く含んでいますので、生地が大変重くなります。
この状態でヘッドレールに取付けますと、生地が裾の重みでタテ方向に伸びる恐れがあります。

■ 生地の取付け方法

- 1 昇降コードをほどいてください。



- 2 生地をヘッドレールに取付けてください。



このとき、生地裏面のリングテープの位置と昇降コードの位置を合わせるように取付けてください。

- 3 コードアジャスターをリングテープにセットしてください。



- 4 昇降コードをリングテープに順番に通してください。
(上部の最初のリングがヘッドレールから約10cm以内にあるようでしたら、2番目のリングから通してください)



- 5 ウェイトバーを裾の開口部へ差し込んでください。



① 注意事項

- ※機構部への注油は絶対に行わないでください。動作不良の原因になります。
- ※製品の改造は絶対に行わないでください。使用不能になる場合があります。
- ※写真の部材と形状が異なる場合があります。

バルーンシェード ダブルシェード(コード式)の後幕のメンテナンスについて

日頃のお手入れ

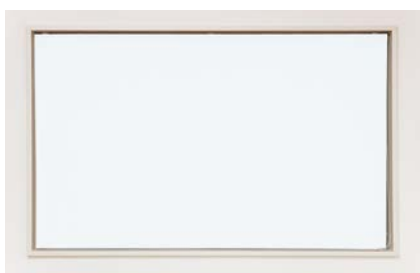
日常のお手入れは、布地の汚れを布やハタキでおそうじしてください。
こまめな換気による乾燥で、室内の除湿を行ってください。
布地以外の汚れおとしは、中性洗剤（食器食品用）を洗剤の表示に従って必ず水でうすめてご使用ください。
また、シンナー、ベンジン等はご使用にならないでください。

洗濯の仕方

必ず洗濯ラベルをチェックし、適切なお洗濯方法をご確認ください。

■ 生地のお取外し方

1



(準備段階)
シェードは降ろした状態にしてください。

2

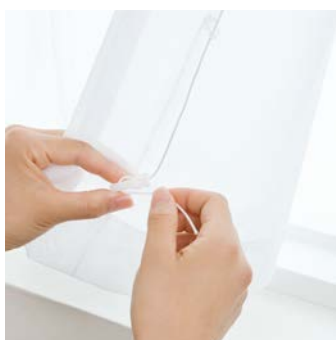
ウエイトバーを外してください。
(操作コードのある側に開口部がありますので、そこから引き出してください)



バルーンシェードの場合は、昇降コードをほどこき、コードアジャスターから取外してください。

3

コードアジャスターから昇降コードをほどこいて外してください。



ほどく前に目印となるものをつけておくと、取付けるときに調整の手間が省け、便利です。

4



昇降コードを生地裏面のリングテープから抜いてください。

5

ヘッドレールから生地を取外してください。
(上部マジックテープをはがしてください)



6

昇降コードは抜き終わったら、絡まないように軽く結んでおいてください。



7

コードアジャスターを幕体から取外してください。



※コードアジャスターは水洗い・クリーニング可能な資材ですので、取付けたままでの洗濯も可能です。その際は、ネットに入れるなど生地を傷めないようご注意ください。

8

取外し完了です。

※生地メンテナンスの注意事項
生地の裏面に表示してある洗濯表示ラベルにしたがって、クリーニング等を行ってください。

干し方

- ① 屋外で、陰干しにしてください。また、乾燥機は使用しないでください。
生地が変質したり、縮んだりする恐れがあります。
- ② 吊ったら、軽くたたくか引っ張るかして形を整え、自然乾燥させてください。

※注意！ 洗ったカーテンは、水分を多く含んでいますので、生地が大変重くなります。
この状態でヘッドレールに取付けますと、生地が裾の重みでタテ方向に伸びる恐れがあります。

■ 生地の取付け方法

- 1 昇降コードをほどいてください。



- 2 生地をヘッドレールに取付けてください。

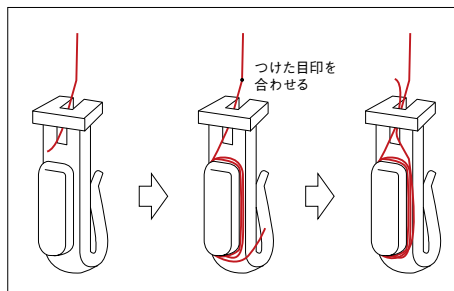


このとき、生地裏面のリングテープの位置と昇降コードの位置を合わせるように取付けてください。

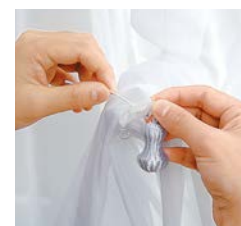
- 3 ハトメに昇降コードを通してから昇降コードをリングテープに順番に通してください。
(上部の最初のリングがヘッドレールから約 10cm 以内にあるようでしたら、2 番目のリングから通してください。)



- 4 コードアジャスターに昇降コードを巻きつけてください。
(このとき、取外した際につけておいた目印が元の位置に戻るよう調整しながら巻きつけてください)



- 5 ウェイトバーを裾の開口部へ差し込んでください。



バルーンシェードの場合は、操作コードをコードアジャスターに結び付けてください。

※注意
コードアジャスターに昇降コードを巻きつける時は、左右のバランスを合わせながら(昇降させる時に斜めにならないように)取付けてください。ドラム式の場合、巻きズレの原因になりますので生地を外した状態で昇降操作は行わないでください。

① 注意事項

- ※機構部への注油は絶対に行わないでください。動作不良の原因になります。
- ※製品の改造は絶対に行わないでください。使用不能になる場合があります。
- ※写真の部材と形状が異なる場合があります。